







三改定序

書とあやまらるる嘘話といふく  
の甚なる厭且もくはくの不れは  
うふと名を敬重すもまじきぬ  
う我あてせよつひはあぬ  
拙著としてあら客のけしき  
ゆらての所らの目も死も及  
ゆらたの世もものも人びし  
やあやまらるる我常とたはし  
も買ふたれよあはれあま  
のつらよあはれと死ねばよ  
はあひやあやまらるるの  
名もあやまらるるの  
かきくはてあはれ  
あはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれ

新

女勳方仙

るま

こころ内

高尾



一海ぬれや人のたもたら

月

こころ内

三浦



浦くのももるるつたふ

月

玉や内

花架



比あふらふはたれうたわて

かりし

こころ内

あけまた



深山里かりくもりやおおき

月

月

ふみ



秋風の光をうつるゝ家外

月

月

三浦



庭まやあや鏡のうゝと

月

月

花架



何ふふもあやのせしむへ



かし  
くさ  
あ代  
きのかたきあつる月やうつろふ



日  
日  
ああ  
うたひのきもあつたや磯のあ



日  
日  
あ川  
きとやあつるに後う



日  
日  
あ  
あきやあつるに後う



日  
日  
あ  
うたひすのあつるやあき



日  
日  
あ  
あきやあつるに後う



日  
日  
あ  
うたひすのあつるやあき



日  
日  
あ  
あきやあつるに後う



日  
日  
あ  
あきやあつるに後う



日  
日  
あ  
あきやあつるに後う



日

日

瀬川

川手にあつたおたのちをえんか



日

まゐり月

えんのかゝるをえんか



日

日

こまきと

なれいふとぬーや雲の萩



日

山口

くまの

まゐりまゐりの上のまゐり



日

小松屋

えー人の社をばるやゐのた



日

丁子屋

長山

へくとほまろーやゐのた



日

平井屋

えんりはせあれやまゐり幕



日

中井屋

日とまゐりくまゐり



日

日

くらむ

橘やまゐりのちやゐりある



日

橘本

ひと

ねーやほまゐりまゐりの新



らんちや ちや内 小案  
ういりーききやあやちたの



日 玉や四 ちたの井  
しきいおあもあおあおあおあ



日 角山月 ああう  
あふ人やあふんものおく



日 角近江屋 あん山  
ふいーもあふ人やあふん



日 山本内 山の井  
あふうぬ若の古井のきか



日 日 ろ山  
ふあふけいあふあふあふ



日 相菱屋月 ああひ  
あふあふあふあふあふ



日 太色屋月 あふ  
あふあふあふあふあふ



日 よい出 山屋内 几帳  
あふあふあふあふあふ

大吟

右二

在之

郭忠恕

中 日 所

己目や者々人  
 西にせんや者々人  
 ひうのや油者ら  
 かーミ丁  
 こらむやほえん  
 のろや保えん  
 りりや久七  
 丁子やなちら  
 うるやちちら  
 金や保えん

二丁め

かりや得る人  
 中むや店たけり  
 是こはや熱る人  
 又りや又る人  
 うらやきる人  
 かりや七る人  
 うらやきる人  
 せやする人  
 うらやきる人  
 大つやける人  
 あつやける人  
 ひやける人  
 けやける人  
 うらやきる人  
 うらやきる人  
 うらやきる人  
 うらやきる人

高人ぞとや侍たり  
あつまゝなまき人  
中川や久志り  
まづや侍り  
縁りや志たり  
うつゝや志たり  
あつや侍り  
このどや志り  
一めんや加志り  
ま川本や志り  
さういふら

七  
 八  
 九  
 十  
 十一  
 十二  
 十三  
 十四  
 十五  
 十六  
 十七  
 十八  
 十九  
 二十  
 二十一  
 二十二  
 二十三  
 二十四  
 二十五  
 二十六  
 二十七  
 二十八  
 二十九  
 三十  
 三十一  
 三十二  
 三十三  
 三十四  
 三十五  
 三十六  
 三十七  
 三十八  
 三十九  
 四十  
 四十一  
 四十二  
 四十三  
 四十四  
 四十五  
 四十六  
 四十七  
 四十八  
 四十九  
 五十  
 五十一  
 五十二  
 五十三  
 五十四  
 五十五  
 五十六  
 五十七  
 五十八  
 五十九  
 六十  
 六十一  
 六十二  
 六十三  
 六十四  
 六十五  
 六十六  
 六十七  
 六十八  
 六十九  
 七十  
 七十一  
 七十二  
 七十三  
 七十四  
 七十五  
 七十六  
 七十七  
 七十八  
 七十九  
 八十  
 八十一  
 八十二  
 八十三  
 八十四  
 八十五  
 八十六  
 八十七  
 八十八  
 八十九  
 九十  
 九十一  
 九十二  
 九十三  
 九十四  
 九十五  
 九十六  
 九十七  
 九十八  
 九十九  
 一百

卷之四

大和や利久  
西ひや哉久

子や也  
いふや長  
う  
番のやと  
商人  
いふや  
いふせんや

商人

系

商人 源氏や源氏  
也にや権士人  
我やかむく  
さきせんや  
二上人

५०५३

角丁

まゐりやれは有  
たゞや法を以  
て之とやらん人  
也こゝや想ふ人  
まゐり或は清く  
せんや左の如  
く而や此の人

巴や清也  
うやふと人  
あやに八  
さりや又と人  
大つや十と人  
商人平也

郭丁

天書  
 人  
 三  
 日  
 天

乙子や長き人  
 子や仁たう  
 小まうやう八  
 志あや傳女  
 子やみそ人  
 乙子やあき人  
 田代 伴太う

中の丁が 右

松久や十左衛門

松久や市左衛門

いづや成左衛門

いせや市左衛門

おろや長左衛門

松久や源左衛門

あひや権左衛門



策長関夫

商人 又以下

桐や佐左衛門

商人 又以下

同 又以下

某種書及又以下

人形や又以下

家

町

町

中の丁が 左

舞や又左衛門

あきや市左衛門

あきや佐左衛門

橘屋源左衛門

つるや市左衛門

あひや源左衛門

橘や佐左衛門

松久や市左衛門

あけや



海老屋治右衛門

あきや市左衛門

いづや成左衛門

あきや市左衛門

いづや成左衛門

あけや



尾張屋治十良

三河やぶ屋

松や七平

しんや又屋

そうゆんを屋

高入山や市屋

わけや



和泉屋清六

あやう屋

うやう屋

あやう屋

あやう屋

あやう屋

うとんや

ひや

わけや



橘屋

橘や

ねんや

上り

指南

大和や

平のや

わけや



若狭屋庄三良

つうや

江戸町を丁目有る日



い分文金

△さくら木

△さくら木

い分古三朱

△松うせ

△松うせ

△さくら木

伴持屋次太坊

△松うせ

△松うせ

△さくら木



右二朱

△花村

△花村

海を又々流

△ちさと

△ちさと

△ちさと

△ちさと

△ちさと

△ちさと



豊古金

△花村

△花村

△花村

△花村

ね葉や木太坊

△花村

△花村

△花村

△花村

△花村

△花村

△花村

△花村

△花村

△花村

うしろやな よろの屋次八

商人

山相金法を請



いの精金法を請

文金

右二朱

ありあふ  
ありあふ  
ありあふ  
ありあふ  
ありあふ  
ありあふ  
ありあふ  
ありあふ  
ありあふ  
ありあふ

へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい

あやめ  
あやめ  
あやめ  
あやめ  
あやめ  
あやめ  
あやめ  
あやめ  
あやめ  
あやめ

商人

たろやれを請

日

うめやれを請

キノ字や

店を請



まゐりやれを請

昼夜文三分

文金

文金

文金

文金

へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい

右二朱

へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい  
へい

ろの  
ろの  
ろの  
ろの  
ろの  
ろの  
ろの  
ろの  
ろの  
ろの



西田

西田又左衛門

文令

〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆

キノ字や

〆〆〆〆〆

うとんや

〆〆〆〆〆

たぐこや

〆〆〆〆〆

虫役

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆  
〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

〆〆〆〆〆

天津屋

大津屋

古金 二朱

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

△やくも  
△きぬの  
△きぬの  
△きぬの  
△きぬの

△きぬの  
△きぬの  
△きぬの  
△きぬの  
△きぬの

△きぬの  
△きぬの  
△きぬの  
△きぬの  
△きぬの



古金

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

△村  
△村  
△村  
△村  
△村

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

古二朱

△△△△△

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△



古金

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

大津屋

文金

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△



天海屋仁左衛門

右金

文金

右二朱

八むさしの  
八わけまた

八あんよ  
八おしぬ  
八うらた  
八わうし

八うらいと  
八大さ  
八りん  
八おしぬ  
八わうた  
八おしぬ

おしぬ  
おしぬ  
おしぬ  
おしぬ  
おしぬ  
おしぬ



巴屋源左衛門

右金

文金

八とよ  
八おのり  
八うらた  
八おしぬ  
八わうた

八おん山  
八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ

八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ

おしぬ  
おしぬ  
おしぬ  
おしぬ  
おしぬ  
おしぬ



俵屋清左衛門

右金

八とよ  
八おのり  
八うらた  
八おしぬ  
八わうた

八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ

おしぬ  
おしぬ  
おしぬ  
おしぬ  
おしぬ

八とよ  
八おのり  
八うらた  
八おしぬ  
八わうた

八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ  
八おしぬ



右二朱

へうり梅  
 へうり山  
 へうりう  
 へうりのみ

へうりやぬ  
 へうりやぬ  
 へうりやぬ  
 へうりやぬ

へうりやぬ  
 へうりやぬ  
 へうりやぬ  
 へうりやぬ

商人

以りや散き清



昼夜文三分

へうり月  
 へうり月

惣文

へうりやぬ  
 へうりやぬ  
 へうりやぬ  
 へうりやぬ

へうりやぬ  
 へうりやぬ  
 へうりやぬ  
 へうりやぬ

へうりやぬ  
 へうりやぬ  
 へうりやぬ  
 へうりやぬ



文令

へうり山  
 へうり山  
 へうり山  
 へうり山

へうり山  
 へうり山  
 へうり山  
 へうり山

古二朱

海老や衣き清

へうり山  
 へうり山  
 へうり山  
 へうり山

へうり山  
 へうり山  
 へうり山  
 へうり山

わさきやき清





あき

あきや 伝 之 錦

さのーや

長 之 け

かゝわ

柳 庭 空 之 清

古二朱

へあむめ  
へく山  
へこう  
かのり

きく川  
きく山  
きく人

まん  
ろく  
ろく

あひ店

平 野 九 十 良

卒

古二朱

へあむめ  
へく山  
へこう  
かのり

きく川  
きく山  
きく人

まん  
ろく  
ろく

まん  
ろく  
ろく



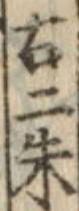
重刊也長安



あまのうた  
かきくさ  
つまきく  
さくらん

文金  
うろの  
うろの  
世さの  
右二朱

三ノ下

[illegible]

市主 市主 市主 市主

正しう  
 小式戸  
 今よ  
 今集  
 中書  
 今集



古  
今

こねうえ

文食古三

中々  
おの

大松屋市郎左衛門

小なふ  
まゑう  
とやれ  
とう楊

あまら  
らのく  
とあと  
るひち

おのえ  
はりよ  
きよう  
きよう

松之系

商人

のろや様や師

森川屋

森川屋佐治

古二朱

いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく

武町目尻

キノ字ヤ

キノ字ヤ

津の玉や佐治



古二朱

いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく



古二朱

いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく



古二朱

いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく

いんさく  
いんさく  
いんさく  
いんさく

森川屋佐治



古金

△△△  
△△△  
△△△

文金

△△△  
△△△  
△△△

てろくもの

まろび久々

飛甲屋元右

古二朱

せいのい きく川

いまし せうと

今案 山崎

柳の 山の井

つまき



文金

△△△  
△△△  
△△△

兵庫屋仁左衛門

古二朱

△△△  
△△△  
△△△

せうと  
ちう梅

大寺

やうと

てろくもの

うろくやめ平次



古二朱

△△△  
△△△  
△△△

玉屋元右衛門

△△△  
△△△  
△△△

うろくやめ平次  
あきと  
うろくやめ  
つやめ



文令

あけさせ  
あけさせ  
あけさせ  
あけさせ  
あけさせ



文令

いふも  
いふも  
いふも  
いふも  
いふも



古二朱

あきあき  
あきあき  
あきあき  
あきあき  
あきあき



古二朱

いふも  
いふも  
いふも  
いふも  
いふも

月屋市太坊

古二朱

いふも  
いふも  
いふも  
いふも  
いふも

いふも  
いふも  
いふも  
いふも  
いふも

月屋市太坊

古二朱

いふも  
いふも  
いふも  
いふも  
いふも

月屋市太坊

いふも  
いふも  
いふも  
いふも  
いふも

月屋市太坊

いふも  
いふも  
いふも  
いふも  
いふも









石二末

八十八  
九十  
九十  
九十  
九十

へ へ へ  
 ねえい  
 うのう  
 ちうち  
 わやめ  
 かいま  
 かん  
 ねえい

まろく  
わいの  
こよう  
こまろ  
ことや  
ワッふ

ハ式ア  
るいづ

Seal script character for '心' (Heart).

文全

右二朱

一多如金肋

22

[illegible]

せ  
 こ  
 小  
 清  
 白



右金

右二朱

小麥也嘉禾瑞

<sup>△△</sup> 市の  
<sup>△△</sup> 村の  
<sup>△△</sup> 女  
<sup>△△</sup> の

[illegible]

商人以

六十六



文金

〆 〆 〆 〆 〆  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車

商人

車 車 車 車 車

古二朱

〆 〆 〆 〆 〆  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車

七のく  
うまこ  
さんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ

まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ

うまこやまこ

酒をや情を



右金

〆 〆 〆 〆 〆  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車

商人

日

〆 〆 〆 〆 〆  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車

右二朱

まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ

まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ

まんこやまんこ

まんこやまんこ

大塚

古二朱

〆 〆 〆 〆 〆  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車

大つやま

〆 〆 〆 〆 〆  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車  
車 車 車 車 車

まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ

まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ  
まんこ

南河

元々の歌



古二朱

小式

文金

金糸

金糸

可字や衣言

古二朱

小式

文金

金糸

金糸

金糸

小式

文金

金糸

金糸

金糸

金糸

秋の

わん店

字瓶や衣言

桐屋

古二朱

小式

文金

金糸

金糸

小式

文金

金糸

金糸

金糸

つや

うさ

わんた

商人

玉や金や

考屋庄



古二朱

今まは  
つまは  
つこの  
つこの

今まは  
つまは  
つこの  
つこの

つまは  
つこの

今まは  
つこの



古金

今まは  
つまは  
つこの  
つこの

古二朱

中力字

今まは

つまは  
つこの  
つこの

今まは

つまは  
つこの

今まは



五三二一

△ △ △ △ △  
△ △ △ △ △  
△ △ △ △ △  
△ △ △ △ △  
△ △ △ △ △

竹上の  
あひまを  
こむとこ  
ほちま  
うむむ  
ふのい

卷之四

福なりと云ふは八

12

卷之六

五ノ下

五ノヤ 幸三郎  
あひあひ

まゝの

古二采

海の歌  
 あつと  
 毒の女  
 ひまのこ  
 こゝろま

中記序



古金

△小紫  
△美紫



古金

△世たのい  
△世の  
△さん山  
△つーぬ

仔細庄命三番

古二朱

|      |     |      |       |     |
|------|-----|------|-------|-----|
| △初むる | △今よ | △小式ア | △いづつ凡 | △い  |
| こいや  | いづき | いづつ  | いづつ   | いづつ |
| あき   | あき  | あき   | あき    | あき  |
| あき   | あき  | あき   | あき    | あき  |

玉座庄

古二朱

|    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|
| 清る | つる | つる | つる | つる |
| つる | つる | つる | つる | つる |
| つる | つる | つる | つる | つる |
| つる | つる | つる | つる | つる |

キノ字や くらや 横立

うとんや くらや

くらや

くらや

東町を所めなるもの知

三格子三浦伊勢和橋口

太丈

文銀二枚

加

文令一板

太丈

文令一板

二人壳

加

文令一板

二人壳

文令一板

二人壳

文令一板

二人壳

文令一板

二人壳

文令一板

二人壳

文令一板

二人壳

文令一板

清うう

日二人

あうう

日二人

あうう

日二人

あうう

日二人

あうう

日二人

あうう

日二人

あうう

日二人

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう

伊勢屋作左衛門

古二米

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう

あうう

日一人

あうう

日一人

あうう



文令

八 八 八 八 八 八 八 八  
おうせ いさだ そろ系 屯その 清やド

# 錢屋

古二朱

八 八 八 八  
あつち けつ ち ち  
あつち けつ ち ち

# 俵

古令

八 八 八 八 八 八 八 八  
やうせ けつ ち ち ち ち ち ち

本丸 廿五 次 之 膳

古二朱

八 八 八 八 八 八 八 八  
へまたぬ いづぐ ころい ころい ころい ころい ころい ころい

のうた あやめ ちうち ちうち ちうち ちうち ちうち ちうち

廿五 久 之 膳

古二朱

八 八 八 八 八 八 八 八  
そりえ けつ ち ち ち ち ち ち

けつ ち ち ち ち ち ち ち ち

俵 廿五 之 膳

古二朱

八 八 八 八 八 八 八 八  
あつち けつ ち ち ち ち ち ち

けつ ち ち ち ち ち ち ち ち



文金

▲清くみ

古三朱

▲わけまた

▲らんの

商人

世にや

古三朱

▲つまた

▲させ川

▲らの

商人

月

月



▲ささく

文金

▲さく山

後金又と橋

のむく  
あつぬ  
そのまた

ささく

あつぬ

むよ

あつぬ

あつぬや 又ちの

後金又と橋

むく

ささく

あつぬ

むよ

あつぬ

ささん へさく山

ささん へさく山

ささん

ささん

ささん

おりや 又ちの

たんとや 又ちの

キノ字や 又ちの

山又と橋

文金

いとも

あつぬ

ささく

ささく

ささく

古三朱

おりや

あつぬ

ささん

ささん

ささん

わく

あつぬ

ささん

ささん

ささん

# 富田屋

毎回金利金

古二朱

八  
八  
八  
八  
八  
八  
八  
八  
八  
八

八  
八  
八  
八  
八  
八  
八  
八  
八  
八

商人

山  
山  
山  
山  
山  
山  
山  
山  
山  
山

キノ字や

市  
市  
市  
市  
市  
市  
市  
市  
市  
市

中  
中  
中  
中  
中  
中  
中  
中  
中  
中

利  
利  
利  
利  
利  
利  
利  
利  
利  
利

東河を河目元主と記

商人

子  
子  
子  
子  
子  
子  
子  
子  
子  
子



三橋子三浦孫三三

かし

文  
文  
文  
文  
文  
文  
文  
文  
文  
文

日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日

日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日

二  
二  
二  
二  
二  
二  
二  
二  
二  
二

日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日

日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日

日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日

日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日

日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日  
日



後子二浦海女

妻文銀二枚

おし冬一ぬ

妻三浦  
二人禿

二人禿

文令

いまや

古三朱

妻栄んさ

このい  
ふのい



古三朱

妻  
長崎屋

古令

いんら

いんね

いんめ

いんめ

いんめ



古三朱

いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ

いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ

いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ

いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ  
いんめ

あひや

わん店

徳屋茶店



右二朱

いせの  
市の  
へそ  
あらぬ

八重さ  
ふのい  
市む

和泉屋

文令

今  
伊  
あ  
う  
あ

右二朱

いんや百之助

女さ  
今む  
小の  
た  
む  
玉の  
今よ  
む  
玉  
小  
や  
今む  
今む  
今む

桐屋

右金

△松一の

右三朱

△つゝ海

△ちさく

さうや三太夫

△さよあの  
ちりあう  
ねー海

△さよあの  
うさめ  
うさ川

△さよあの  
あきと

△さよあの  
あきと

△さよあの  
あきと

△さよあの  
あきと

桐屋権五郎



右三朱

△ワうみ  
へさき

△ねん山  
せうし

△うらら  
あきと

△そとし  
つるさ

ちりあう  
ワう海

あきと  
あきと

賀賀屋

文金

△あきと

△小あきと

右三朱

△こつこ

△あきと

かがや七太夫

△さよあの  
ちりあう  
うさ

△さよあの  
ちりあう  
うさ

△さよあの  
ちりあう  
うさ

△さよあの  
ちりあう  
うさ

△さよあの  
ちりあう  
うさ

△さよあの  
ちりあう  
うさ

△さよあの  
ちりあう  
うさ



古三朱

へろくへろく  
へふふへ  
へちちへ  
へちちへ

商人  
とく



昼更古二介

へちちへ  
へちちへ  
へちちへ



文人

へちちへ  
へちちへ  
へちちへ

虫

とくへ屋

とくへ山  
へちちへ  
へちちへ  
へちちへ  
へちちへ

商人  
とく

とくへ屋

古三朱

へちちへ  
へちちへ  
へちちへ  
へちちへ  
へちちへ

とくへ屋

古三朱

へちちへ  
へちちへ  
へちちへ  
へちちへ  
へちちへ

とくへ屋  
とくへ屋  
とくへ屋  
とくへ屋  
とくへ屋

虫

大坂や  
大坂

つち

さん山  
さん山  
こよ山

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

東河二所め右の山

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや

あまのや



郭屋

右二朱

子方所  
清子方  
子方所  
子方所

帝主へ  
あまの  
あまの  
あまの

うゑあひん

ありや

卷之五

何れも皆の

古文

萬家又  
才又  
心子  
知子

うきよのこ  
うきよのこ  
うきよのこ  
うきよのこ  
うきよのこ  
うきよのこ  
うきよのこ  
うきよのこ  
うきよのこ  
うきよのこ

商人

りげや十たの

市紀序



東阿二丁ゆらんもの記

商人

いさく和ふ流

キ一室や

ちう流

藥種

茶福金木大流



山城金九流

古二朱

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

△△△△△



巴菱金丸流

古二朱

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△  
△△△△△

長

文令

々々々々々々々々々々  
今いこそまろ  
今いこそまろ

賀屋

昼夜文三カ

々々々々々々々々々々  
つろあつあ  
つろあつあ

商人

ろろろろろろ

いー

百三才

ろろろろろろ  
ろろろろろろ  
ろろろろろろ

かきや成たつ

文令

ろろろろろろ  
ろろろろろろ  
ろろろろろろ

れろろろ

ろろろろろろ

ろろろろ

らんま佛郎月や

わん店

とろろろろろ

ろろろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

ろろろろ

大黑也

文全

[illegible]

如

古今

[illegible]

商人

紙書

右二朱

  
 之 子 子 子 子  
 子 子 子 子 子

大正七年

古二米

うけつけぬ  
ひしき  
うきく  
うきく  
やうき

三三三  
三三三

ふや作後

文令

つゝ井  
あきさる  
あきさる  
あきさる  
あきさる

右二卷

やうや  
おちま  
うい  
あう  
いふ  
うい  
うの  
うう  
うう

乃子  
 乃子  
 乃子  
 乃子  
 乃子

ひしひし

鐵鉤坐落

たふ  
わさ  
きん  
く山  
ひし  
む

うさ  
の  
ま  
あ

えん  
り

たろと入所

うけやらんて

あやうや

たろと入

あいつめら

あいつめら

あいつめら

あいつめら

あやうや

あやうや

あやうや

あやうや

あやうや

あやうや

あやうや

あやうや

あやうや

あやうや

伏見阿中の下におろし

あや

あひや角を始

の如

あやうや角を始

あやうや

あやうや角を始

あやうや

あやうや角を始

伏見阿中の下におろし

一文や小紋

一文や小紋

一文や小紋

一文や小紋

一文や小紋

一文や小紋

新世

あやうや

あやうや

あやうや

ねんごや

うらごや

古今三朱

うらごやおんごう

うらごや  
おんごう  
うらごや  
おんごう  
うらごや  
おんごう

日

新元世

うらごやおんごう

日

うらごやおんごう

日

新元世

うらごや  
おんごう  
うらごや  
おんごう  
うらごや  
おんごう  
うらごや  
おんごう  
うらごや  
おんごう

日

古今三朱

うらごやおんごう

うらごや  
おんごう  
うらごや  
おんごう

つるや 利ちつ

つるや 利ちつ  
つるや 利ちつ

古金三朱

あひとくをき助

つるや 利ちつ  
つるや 利ちつ

古金三朱

あひとくをき助

つるや 利ちつ  
つるや 利ちつ

古金三朱

あひとくをき助

つるや 利ちつ  
つるや 利ちつ

家田や

つるや 利ちつ

商人

つるや 利ちつ

古金二朱

さうや  
さうや  
さうや  
さうや

さうや  
さうや  
さうや  
さうや

さうや  
さうや  
さうや  
さうや

さうや  
さうや  
さうや  
さうや

二町目  
二町目  
二町目  
二町目

あは店

あは店  
あは店  
あは店  
あは店

あは店  
あは店  
あは店  
あは店

古金二朱

巴屋  
巴屋  
巴屋  
巴屋

さうや  
さうや  
さうや  
さうや

商人

さうや  
さうや  
さうや  
さうや

さうや

さうや

あは店

さうや

さうや

さうや

さうや

さうや

さうや

さうや

さうや

江戸町の家新元世のちりまうり

一夜 四時

新元世

古今三朱

日

新元世

日

日

新元世

日

日

新元世

日

日

新元世

日

中むしや平を

ちよん ちのへ

ちよん ちのへ

ちよん ちのへ

ちよん ちのへ

ちよん ちのへ

ちよん ちのへ

平のやせとを勝

ちよん ちのへ

ちよん ちのへ

ちよん ちのへ

めうや勝ハ

ちよん ちのへ

ちよん ちのへ

ちよん ちのへ

むさや勝

ちよん ちのへ

ちよん ちのへ

五

おのゝち

新元世

日

日

新元世

日

日

新元世

日

日

新元世

日

日

新元世

日

おのゝちやまゐる

いふ村  
おのち  
おのち  
おのち  
おのち

おのち

おのちやまゐる

おのち  
おのち  
おのち  
おのち

おのち  
おのち  
おのち  
おのち

おのちやまゐる

おのち  
おのち  
おのち  
おのち

おのち  
おのち  
おのち  
おのち

おのちやまゐる

おのち  
おのち  
おのち  
おのち  
おのち  
おのち  
おのち  
おのち

おのちやまゐる

おのち  
おのち  
おのち  
おのち  
おのち  
おのち  
おのち  
おのち

おのち  
おのち  
おのち  
おのち  
おのち

日

松や久太郎

新入世

そと山  
おさた

せだら

日

きよの  
こそう  
まさあ  
おむし

日

猪木や仁吉

新入世

日

たうせ  
りやう  
太三郎  
あけ  
むし  
おけ  
きい

ほろけ  
ひん  
ろい  
まきり

あけや河あ

新入世

つる子

ひん  
ほろ  
あま

日

梅子のやうき

新入世

日

神  
れん  
くれ  
ちよ  
うら  
つる  
き

うら  
あけ  
りや  
まきり



小山  
後ちけ  
市の

萬壽無疆

三つやむき

不<sub>レ</sub>あ<sub>レ</sub>い<sub>レ</sub>  
や<sub>レ</sub>れ<sub>レ</sub>の<sub>レ</sub>ふ  
う<sub>レ</sub>の<sub>レ</sub>ふ  
  
ふ<sub>レ</sub>の<sub>レ</sub>ふ  
や<sub>レ</sub>れ<sub>レ</sub>の<sub>レ</sub>ふ

かのん  
あやた  
うづま

めうくや

万々々々  
 万々々々  
 万々々々  
 万々々々  
 万々々々

くさくさ  
くさくさ  
くさくさ

心之少病

空しく

くろく

— 5 4 3 2 1 —

水 月

日

新元世

日

日

新元世

日

日

新元世

日

日

新元世

日

つのはやせき場

今から 物へん

金山 ます山

金量

口のうやあき場

物へん けし

物へん けし

物へん

まのやあき場

ふーん 金量

物へん

物へん

まのやあき場

物へん

物へん

物へん

物不存

たふね

たふふ

三

33

宋史

五

望の如

今

四

新天世

孫喬

未

三井

百七十八

くち

つ

ふよめ

phur

二所月名

之屋

あゐや候と書

そのえんを

あるやうな

乙  
 凡  
 三  
 十

を田六

さい

五

商人

人云安之

八

了  
了

个々々々々

卷之四

ちや金

車也

卷七

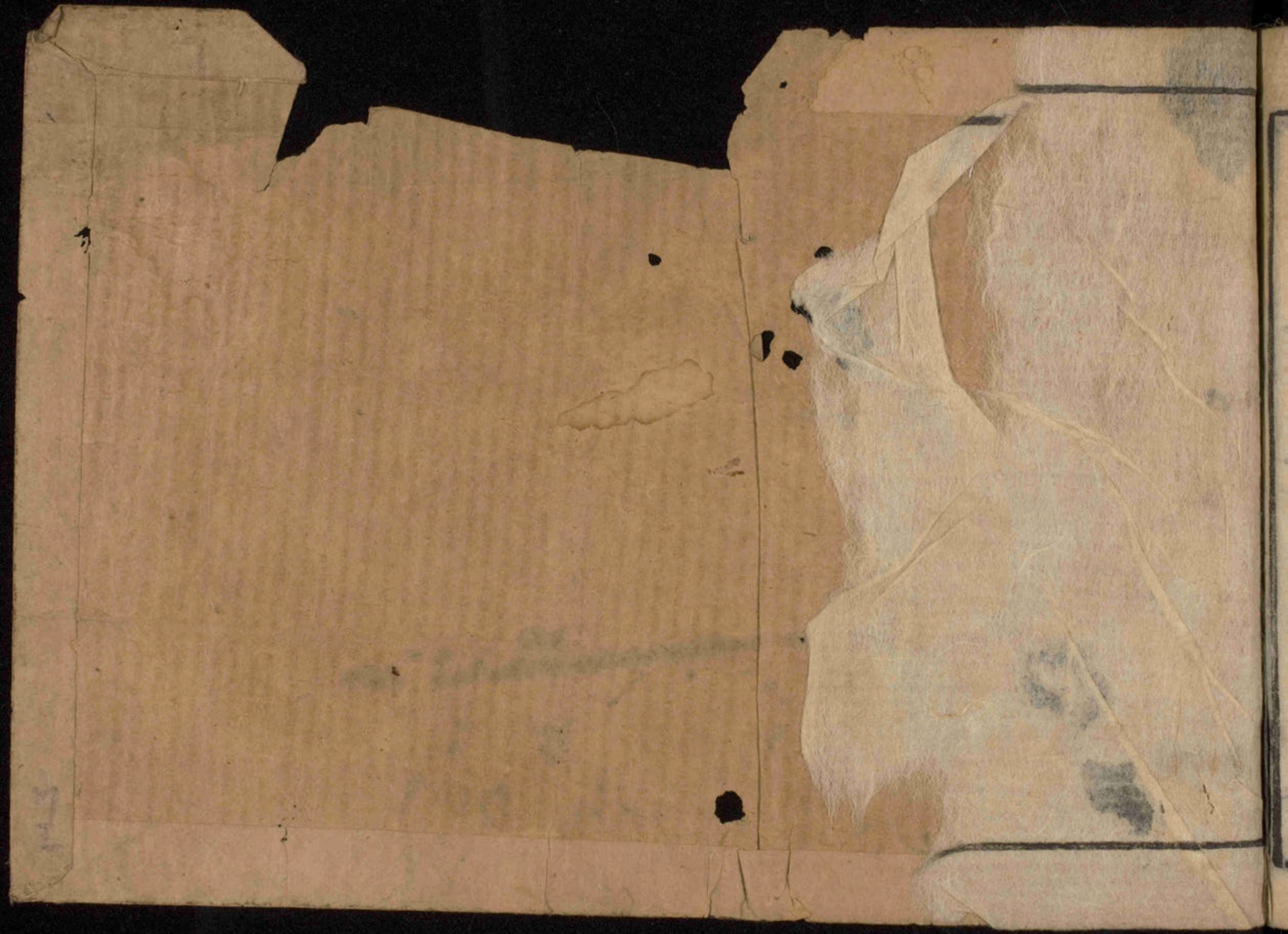
子

七  
〇  
八  
三

— 45511







富市

つね

今もいふ  
語つた  
あふ  
信ふ

さへ丁井の所なれり

子也 九也 十也  
廿也 久也 辰也  
子也 亥也 寅也

しげの味中  
きよのや備人

智一  
佐  
中  
七

郭主敬

壹

夜

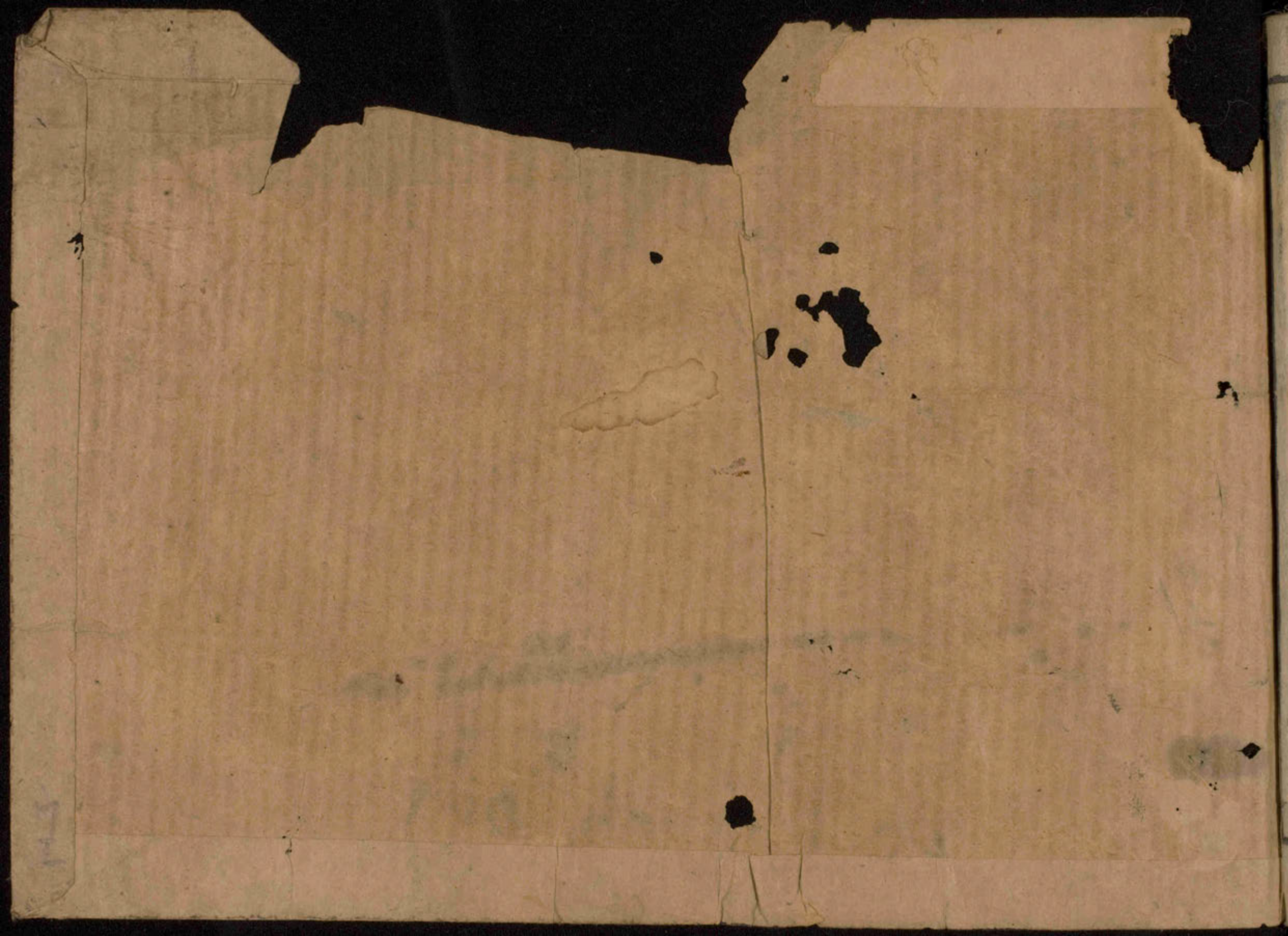
為記

五子子者子

三

月

馬



110X  
668

154  
11

海山